

科目名	卒業研究	英語科目名	Graduation Research		
開講年度・学期	平成26年・通年	対象学科・専攻・学年	機械工学科5年		
授業形態	講義	必修 or 選択	必修		
単位数	11単位	単位種類	履修単位(30h)		
担当教員	機械工学科全教員	居室(もしくは所属)	機械工学科		
電話	各教員	E-mail	各教員		
授業の到達目標	授業達成目標との対応				
		小山高専の教育方針	学習・教育到達目標(JABEE)	JABEE 基準	
	1年から4年で学んだ知識や技術をもとに、1つのテーマに取り組み、問題解決の方法を習得する。	②	B	d-2 d-3 e h	
	1. 研究に関する資料を収集・調査し、研究計画を立てられる。				
	2. 問題点を把握し、それを解決する方法を見つけられる。				
3. 研究の成果を学校内の発表会で発表できる。					
4. 学術的研究の成果を文章化してまとめることができる。					
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法					
1～4. 卒研ゼミ、定例研究発表、中間発表、最終発表、卒業研究の内容により総合的に評価する。					
評価方法					
1. 指導教員は卒研ゼミ、定例研究発表、中間発表、最終発表、卒業研究の内容により総合評価を行う。 2. 最終発表後、概要集、プレゼンテーションについて主査1名、副査2名で採点を行う。 3. 全教員の合意により合格、不合格の最終評価を行う。					
授業内容					
1. 研究室において、学生の希望や適性に応じて、研究テーマを決める。 2. ゼミ等を通して、研究の進め方、実験方法、実験装置の設計・製作、試料の製作、実験計画等の指導を受け、主体的に研究を進める。 3. 学科として、卒業研究に関して3回の発表会(6月:定例研究発表、11月:中間発表、2月:最終発表)を実施する。最終発表では研究の概要をまとめて、提出する。					
キーワード	創造性、問題解決能力				
参考書					
カリキュラム中の位置づけ					
前年度までの関連科目	各テーマによる				
現学年の関連科目	各テーマによる				
次年度以降の関連科目	各テーマによる				
連絡事項					
1. 4年生で研究室の紹介があり、教員が適宜に相談に応じるので、あらかじめ相談すること。 また、5年生の中間発表や最終発表は必ず聴講すること。 2. 5年間で学んだことをもとに、研究の計画を立てて、主体的に取り組むこと。					
シラバス作成年月日	平成26年3月3日、平成26年7月修正(達成目標との対応)				